

観光立国の実現は地方(地域)から

旅行業4社  
トップ座談会

# 訪日2000万人時代、旅行業



高橋氏

東武トップアースと  
とって記念となる年だ  
と。15年4月の東武ト  
ラベルとトップアースの合併  
で東武トップアースが発足  
したことが最大のトピック  
だ(笑)。合併を機に、旅  
行業の原点に帰って仕事の  
中身を見直そうという意気  
込みで、思いのほか順調  
に進み、これまで来たのは  
ある意味大きな成果を残  
せたのではないかと思う。東  
大、福岡など大都市圏で  
支店の統合も済ませ、社員  
が前の会社にとられること  
なく、業務を遂行している  
社員の士気も上がっている  
と認識している。

## 16年の国内旅行市場を展望

最近では民泊が話題に  
なっている。各社、協定旅  
ホテル連盟を持っているに  
無関心ではられないと思  
うが。  
高橋 早急かつ慎重に方  
向性を決めるべきだ。現実問  
題として違法な状態が続い  
ており、トラブルも起きている。  
国が一定の基準を示し、我  
々が一定の基準を合せて実  
行していくことが必要。民泊(業  
者)はまず第一に利用者の安  
全・安心を確保しないとい  
けない。一定のルールを作る  
べきで、いまのまま「さあど  
ぞ」というわけにはいかない  
だろう。旅館業法のもとで

## 東北へ新ルート提案も 伊勢志摩サミット注目

高橋 戸川

業している施設に対しても説  
明がつかない。  
また、民泊サービスの提供  
者に違法性の認識が薄いのも  
大きな問題だ。それらの問題  
をきちんと整理した上で、対  
処していく必要がある。違法  
パスも同様だ。  
戸川 インバウンドの受  
け皿をちゃんと整備してい  
くという流れが  
あり、その中に  
民泊もある。し  
かし高橋社長の  
いわれるよう  
に、きちんとし  
たルールが必要  
だ。公平な土俵

あり、果たして邦人企業とし  
てビジネスとして成り立って  
いるのかどうかという疑問も  
ある。どう受け止めている  
か。  
高橋 急成長すぎて、我  
々旅行業のモデルが追い付い  
ていないという現実がある。  
当社は歴史的にインバウンド  
から発祥している企業であ  
り、専門に扱うグループ全体  
もあるが、日本の旅行業全体  
を見渡すとまだビジネスモデ  
ルが確立していない。これか  
ら2千万、3千万人という大  
きなマーケットの成長が見込  
まれる中で、早急に対応しな  
ければならない。  
——その際、何が必要にな  
ってくるか。  
高橋 インバウンドの受  
け皿は官が力を合わせて  
やるべきだが、官と民で役割  
分担をハッキリさせることも  
大事だ。査証(ビザ)の発給  
緩和や貸し切りバス規制、そ  
して民泊問題など、法規制や  
制度面は国が整備しないと  
できない。国が方向性をきちん  
と示し、民間はそれを着実に  
実行していくことが重要だ。  
——安倍政権の政策そのも  
のをどう評価しているのだろ  
うか。  
戸川 インバウンド政策  
はアベノミクスの中で最も成  
功している政策だと思う。円  
安誘導、ビザの緩和、消費税  
免状などがうまくミックスさ  
れて成果を上げています。百貨  
店業界や家電量販店など大  
に潤っているところもある  
が、我々旅行業にとっては現  
状は果たしてどうだろうか。

刻で、大胆な営業範囲の規制  
緩和等を考えてもらいたい。  
——ツアーオペレーター  
の問題も然りだ。  
丸尾 いまのツアーオペ  
レーターは資格もいろいろ、誰  
でもできる。このようなオペ  
レーターが取り扱っている賃  
し切りバスや宿泊手配など  
は安心安全が必ずしも担保  
されていない恐れもあるし、  
危機管理という点では大き  
な問題だ。テロや災害が起  
けた場合、安否確認や誘導し  
ようにも取扱業者が分からな  
ければどうしようもない。J  
ATAのツアーオペレーター品  
質保証制度があるが、今後は  
届け出制を含めて検討してい  
たきたいと思っている。  
坂巻 インバウンドは言  
葉の響きもよく、景気が良  
くなるような感じも受ける。日  
本が外国に好かれていよう  
で悪い気はないが、方向性  
はどうあるべきなのかと思  
えてならない。訪日の目的は  
1位が日本食、2位がショッピングが日本、果たしてそれが日  
本を知ることにつながるの  
だろうか。また、2千万、3千  
万人と数ばかりが話題になる  
が、質、中身にも目を向ける  
べきだ。一度いい思い出がも  
たないと思われてしまっ  
てはいけない。

達成することは確実で、まず  
16年中に実現するだろう。現  
状、東京や大阪など大都市  
では宿泊施設が足りないとい  
われているが、2千万人の大  
台に乗ると、この問題は深刻  
さを増す。従業員不足も深刻  
だ。宿泊需要緩和のための地  
域分散、シーズン分散への取  
組みが欠かせない。バス不足  
も同様に乗務員不足と相ま  
って、旅行業にとって大きな  
課題だ。  
戸川 国内旅行は堅調に  
推移するだろう。北海道新  
線にはもう半年待ちしている  
が、果たして北  
陸新幹線ほど盛  
り上がるかど  
うか。東京駅か  
ら新函館北斗  
まで4時間2分  
という時間的距  
離を首都圏から  
の観光客がどう受け止める  
か。ただ、東北と道南の交流  
が拡大することは確実で、16  
年の最大の話題であることは  
間違いない。  
伊勢志摩サミットも注目し  
ている。テロ事件の影響でこ  
れまで以上に神経を使うサミ  
ットになるだろうが、賢明が  
選ばれたのはそもそも準備し  
やすいから、それを活用して  
需要喚起に努めたい。  
インバウンドは政府目標だ  
った20年の2千万人を前倒し  
は果たし、まはる員通し



丸尾氏

## 北陸へ人の流れ変える 合併順調、大きな成果

丸尾 坂巻

業績は国内好調、海外低調  
と、皆さんと同じような傾向  
だ。当社は団体営業が中心  
だが、メディアカルカンパニ  
スの取り扱いが増加し、こ  
れが団体をけん引した。個人  
はやはり北陸新幹線に引  
られ、好調に推移した。  
大雨の影響はどうか。  
坂巻 ニュースなどで鬼  
怒川という言葉が連発され、  
鬼怒川全体が大きな被害を  
受けたという印象を持たれ  
てしまったのは残念だ。若干の  
影響はあったが、客足も  
落ちたが、S.Wの前には戻  
らない。

丸尾 確かに、成長戦略  
の中でインバウンドは注  
目だ。免税範囲の拡大も大  
功だった。今後35年日本の  
人口は3千万人減るという試  
算もある。マレーシア1国が  
なくなる数字だ。それをカバ  
ーする意味でもインバウンド  
が欠かせない。  
観光立国の柱の一つであ  
り、日本経済が成長するため  
にも必要だ。その場合規制の  
緩和と強化を適切に実施す  
べきだ。例えば貸し切りバス  
の問題一つをとっても非常に深  
く

丸尾 確かに、成長戦略  
の中でインバウンドは注  
目だ。免税範囲の拡大も大  
功だった。今後35年日本の  
人口は3千万人減るという試  
算もある。マレーシア1国が  
なくなる数字だ。それをカバ  
ーする意味でもインバウンド  
が欠かせない。  
観光立国の柱の一つであ  
り、日本経済が成長するため  
にも必要だ。その場合規制の  
緩和と強化を適切に実施す  
べきだ。例えば貸し切りバス  
の問題一つをとっても非常に深  
く

丸尾 確かに、成長戦略  
の中でインバウンドは注  
目だ。免税範囲の拡大も大  
功だった。今後35年日本の  
人口は3千万人減るという試  
算もある。マレーシア1国が  
なくなる数字だ。それをカバ  
ーする意味でもインバウンド  
が欠かせない。  
観光立国の柱の一つであ  
り、日本経済が成長するため  
にも必要だ。その場合規制の  
緩和と強化を適切に実施す  
べきだ。例えば貸し切りバス  
の問題一つをとっても非常に深  
く

丸尾 確かに、成長戦略  
の中でインバウンドは注  
目だ。免税範囲の拡大も大  
功だった。今後35年日本の  
人口は3千万人減るという試  
算もある。マレーシア1国が  
なくなる数字だ。それをカバ  
ーする意味でもインバウンド  
が欠かせない。  
観光立国の柱の一つであ  
り、日本経済が成長するため  
にも必要だ。その場合規制の  
緩和と強化を適切に実施す  
べきだ。例えば貸し切りバス  
の問題一つをとっても非常に深  
く

丸尾 確かに、成長戦略  
の中でインバウンドは注  
目だ。免税範囲の拡大も大  
功だった。今後35年日本の  
人口は3千万人減るという試  
算もある。マレーシア1国が  
なくなる数字だ。それをカバ  
ーする意味でもインバウンド  
が欠かせない。  
観光立国の柱の一つであ  
り、日本経済が成長するため  
にも必要だ。その場合規制の  
緩和と強化を適切に実施す  
べきだ。例えば貸し切りバス  
の問題一つをとっても非常に深  
く

丸尾 確かに、成長戦略  
の中でインバウンドは注  
目だ。免税範囲の拡大も大  
功だった。今後35年日本の  
人口は3千万人減るという試  
算もある。マレーシア1国が  
なくなる数字だ。それをカバ  
ーする意味でもインバウンド  
が欠かせない。  
観光立国の柱の一つであ  
り、日本経済が成長するため  
にも必要だ。その場合規制の  
緩和と強化を適切に実施す  
べきだ。例えば貸し切りバス  
の問題一つをとっても非常に深  
く

2015年10月1日お披露目  
加賀屋別邸  
松乃碧  
MATSUNOMIDORI  
尊い松におもてなしの心をこめて。  
加賀屋別邸「松乃碧」は大人の特別な時間をお楽しみいただけるお宿です。  
日本の粋が静かに旅人を招く。  
輪島塗・九谷焼など石川・能登の伝統工芸をそこかしこに散りばめた館内は、さながら美術館。  
「角 隆三郎美術館」を併設し、輪島塗の奥深さと、多彩な美のかたちをご賞味いただけます。

能登半島和倉温泉より  
謹んで新年のお慶びを  
申し上げます。  
「冬のご宿泊プラン」  
世界農業遺産「能登の里山里海」の味を堪能！  
石川産ブランド 加能ガニ極上会席プラン  
加能ガニは石川県の漁港で水揚げされたズワイガニのことを言い、身のぎゅっと感、ふっくらとした歯ごたえとジューシーな甘み、プリプリとした食感が特徴です。季節ならではの会席料理でお楽しみください。  
能登半島和倉温泉  
国際観光ホテル整備法 登録旅館(登録第177号)  
加賀屋  
〒925-0192 石川県七尾市和倉温泉  
☎ 大代表(0767)62-1111 FAX(0767)62-1121  
◆加賀屋予約センター ☎(0767)62-4111  
●東京 ☎(03)3434-5500 ●名古屋 ☎(052)571-4421  
●大阪 ☎(06)6351-1500 ●新潟 ☎(0258)29-2252

能登半島和倉温泉より  
謹んで新年のお慶びを  
申し上げます。  
「冬のご宿泊プラン」  
世界農業遺産「能登の里山里海」の味を堪能！  
石川産ブランド 加能ガニ極上会席プラン  
加能ガニは石川県の漁港で水揚げされたズワイガニのことを言い、身のぎゅっと感、ふっくらとした歯ごたえとジューシーな甘み、プリプリとした食感が特徴です。季節ならではの会席料理でお楽しみください。  
能登半島和倉温泉  
国際観光ホテル整備法 登録旅館(登録第177号)  
加賀屋  
〒925-0192 石川県七尾市和倉温泉  
☎ 大代表(0767)62-1111 FAX(0767)62-1121  
◆加賀屋予約センター ☎(0767)62-4111  
●東京 ☎(03)3434-5500 ●名古屋 ☎(052)571-4421  
●大阪 ☎(06)6351-1500 ●新潟 ☎(0258)29-2252